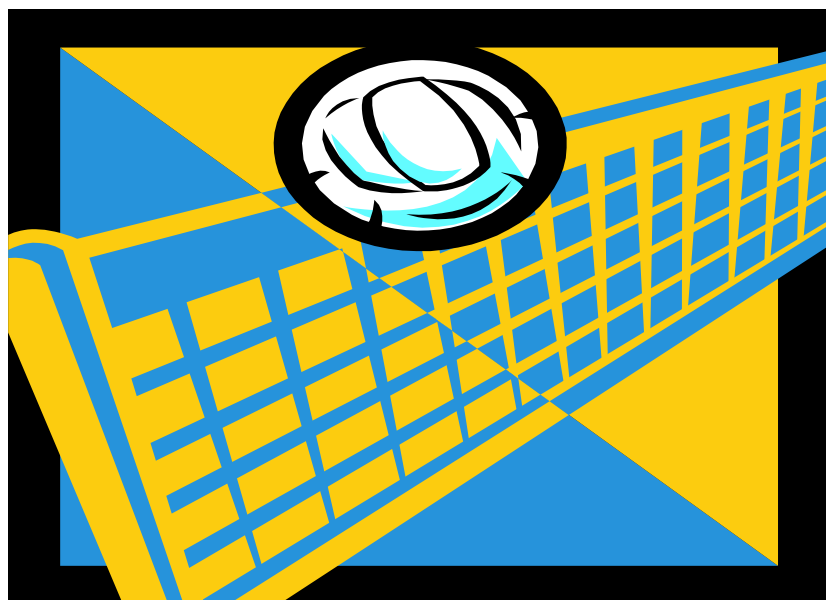


平成23年度  
チーム運営アンケート  
集計報告

(平成24年3月9日)



東京都小学生バレーボール連盟  
指導普及委員会

このアンケートは、平成23年10月に、東京都小学生バレーボール連盟に加盟しているチームにおいての運営状況を調査したものです。

このアンケートの主な目的は、指導者の資質向上を目指し行われている日小連指導者講習会・日体協資格取得の状況や近年のバレーボール人口の減少傾向を踏まえ、チームの運営実態を把握することがあげられます。また、寄せられた意見については、指導普及活動や、都小連全体への意見として、運営の参考にさせていただきます。尚、この頂いた情報は、個人情報として慎重に取り扱いますが、この回答結果は、ホームページ等を通して、情報提供をしていきたいと思っていますので、活用頂ければ幸甚です。

最後に、お忙しい中のご協力いただいた各チームに御礼を申し上げます。ありがとうございました。

平成24年3月9日

東京都小学生バレーボール連盟

会 長	村岡 公夫
理 事 長	片野 昭秀
指導普及委員長	大内 賢司

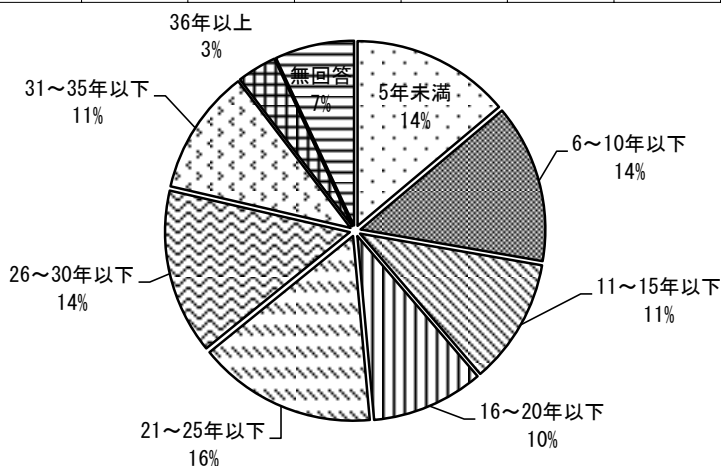
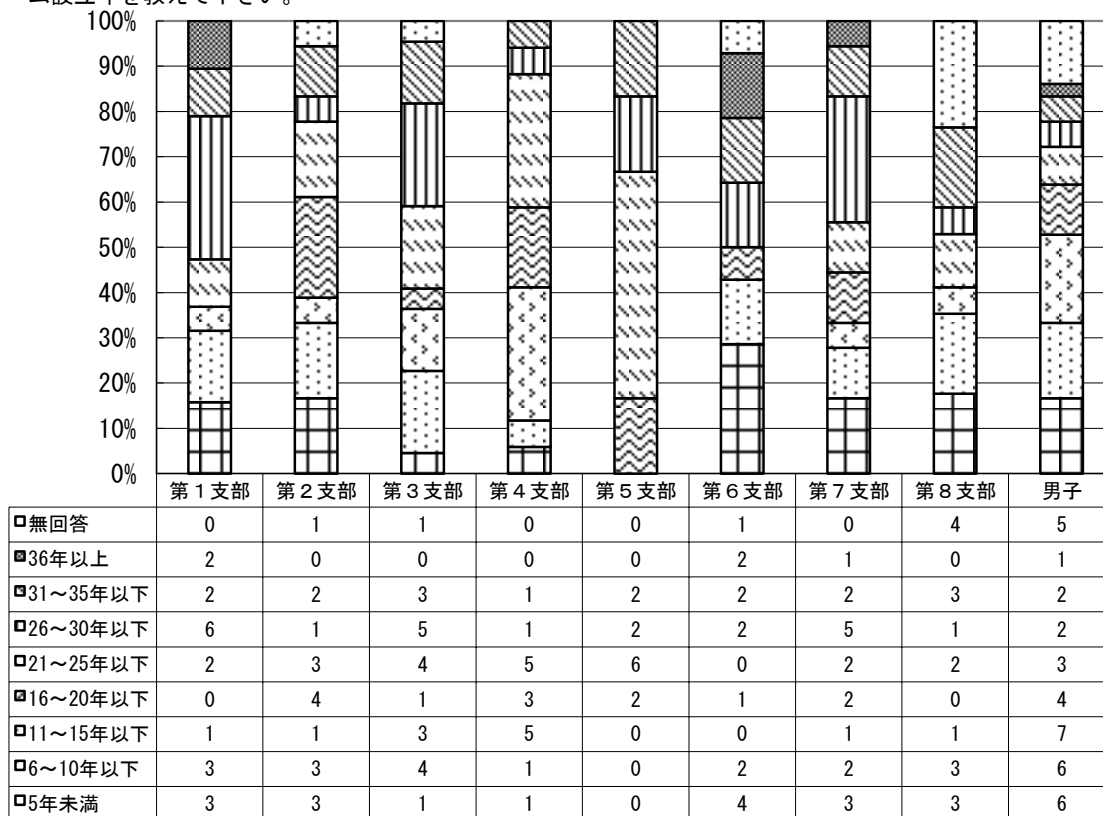
調査状況(この報告は下記173チームのアンケートを集計したものです。)

第1支部	19	
第2支部	18	
第3支部	22	
第4支部	17	
第5支部	12	
第6支部	14	
第7支部	18	
第8支部	17	
男子支部	36	
合計	173	チーム

## 都小連指導普及アンケート回答

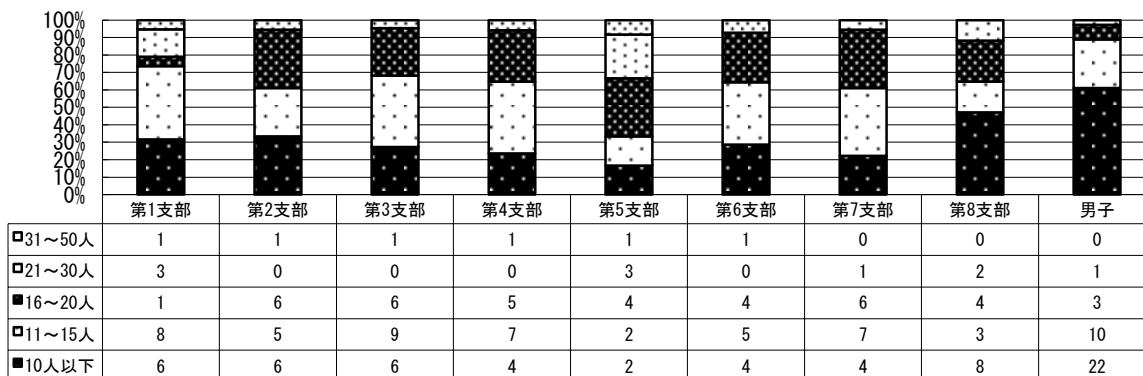
### 1. チーム設立年

①チーム設立年を教えてください。



### 2. 選手

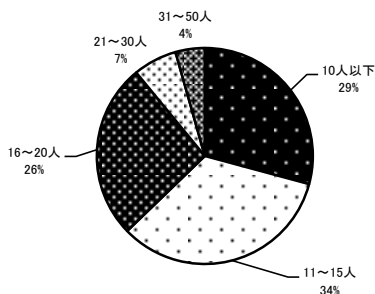
①選手の在籍人数は何人ですか



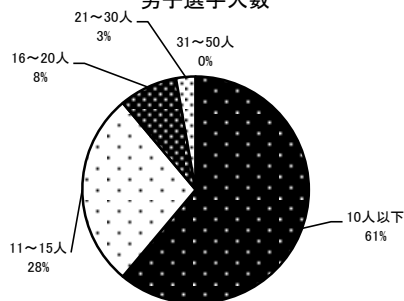
②学年別選手人数

支部	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
第1支部	10	16	41	76	44	89	276
第2支部	11	21	38	61	69	63	263
第3支部	15	29	44	77	80	75	320
第4支部	18	16	49	37	78	63	261
第5支部	7	22	40	58	51	51	229
第6支部	10	23	22	38	56	66	215
第7支部	16	17	40	55	73	57	258
第8支部	14	19	33	46	59	58	229
女子合計	101	163	307	448	510	522	2051
男子	36	41	65	68	96	91	397
全体	137	204	372	516	606	613	2448

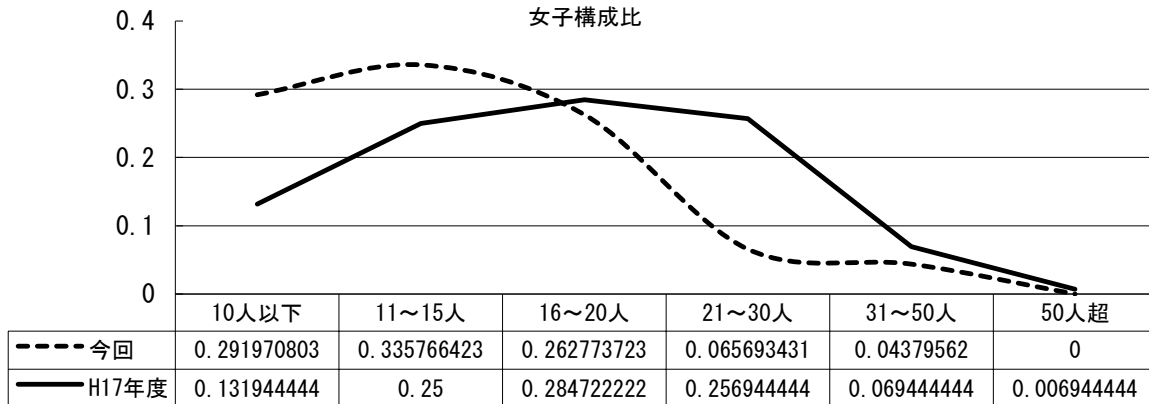
女子選手人数



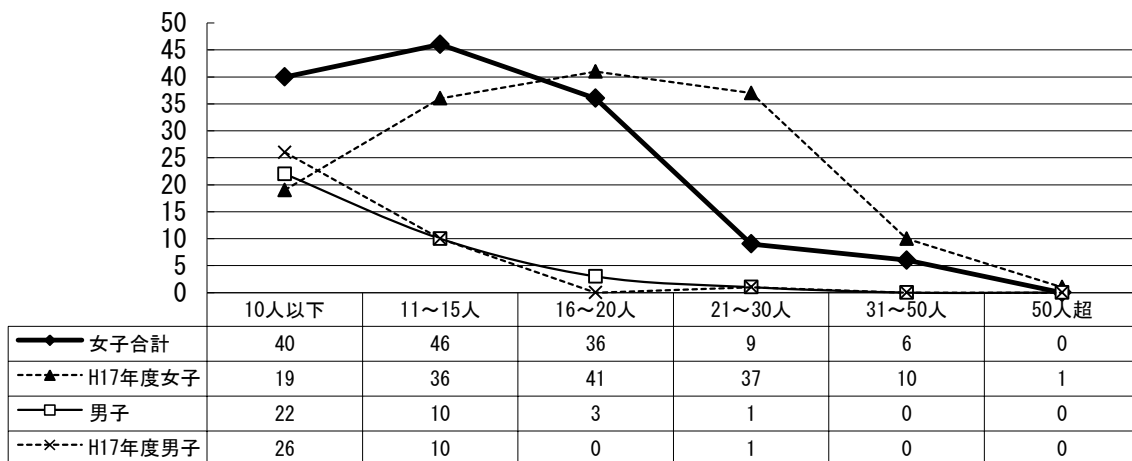
男子選手人数



女子構成比

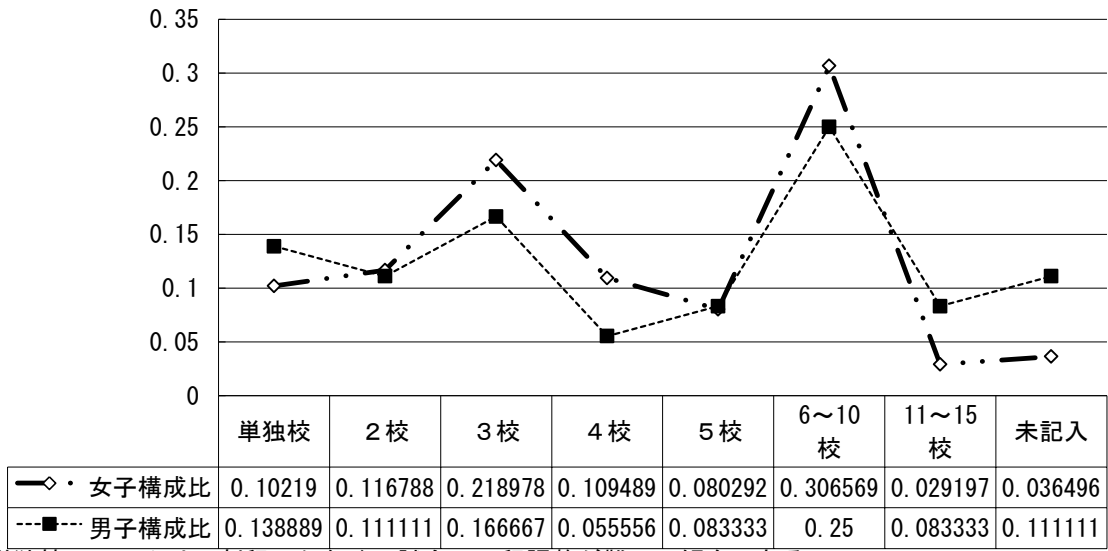


選手構成比



男子は前回アンケートと同じような傾向だが、女子は15人以下のチームが約2倍になり、チーム在籍人数が減少傾向にある。

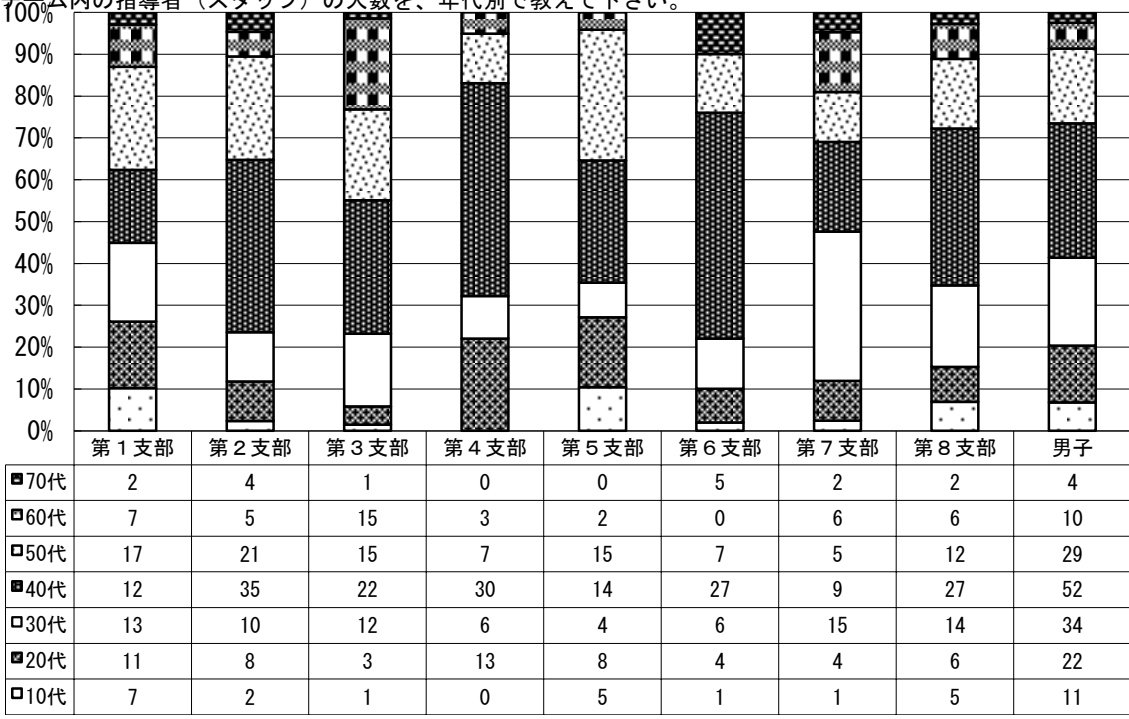
③選手の学校別の構成は



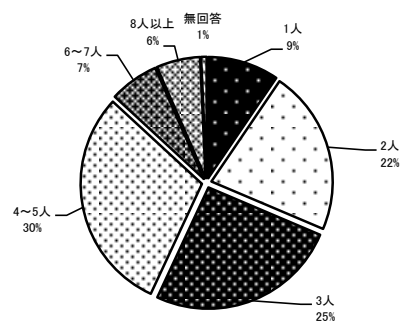
単独校のチームは1割程しかなく、試合の日程調整が難しい傾向にある。

3. 指導者（スタッフ）

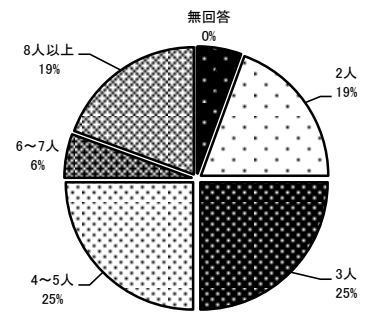
①チーム内の指導者（スタッフ）の人数を、年代別で教えてください。



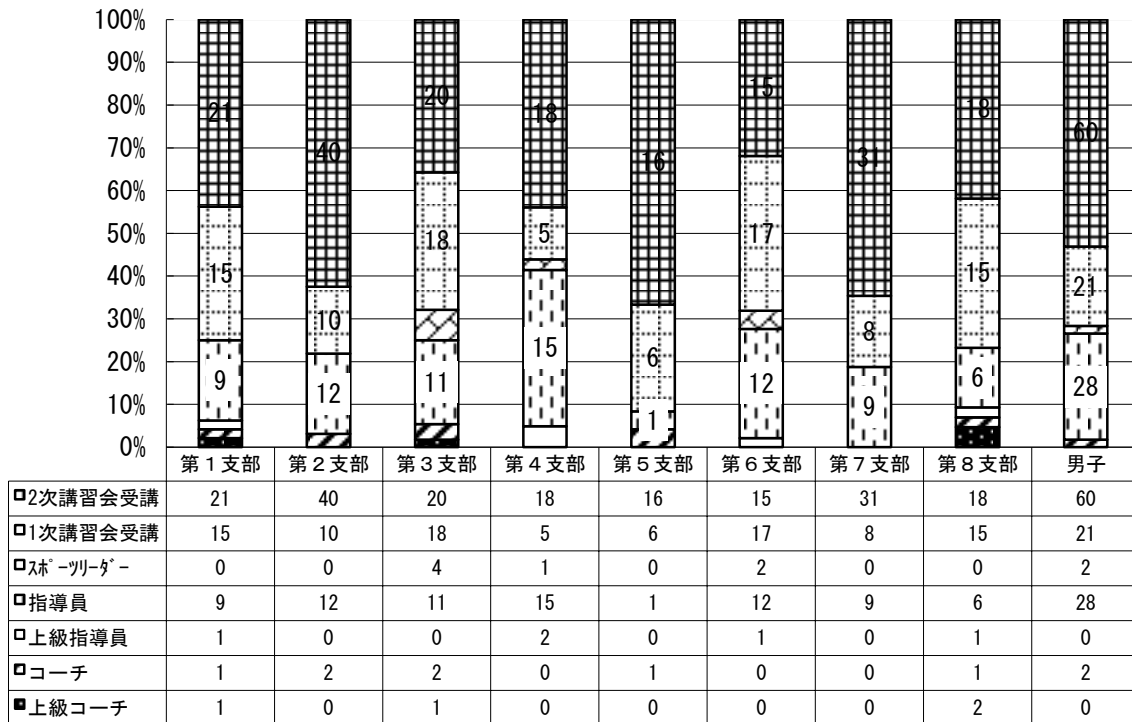
女子チーム指導者人数



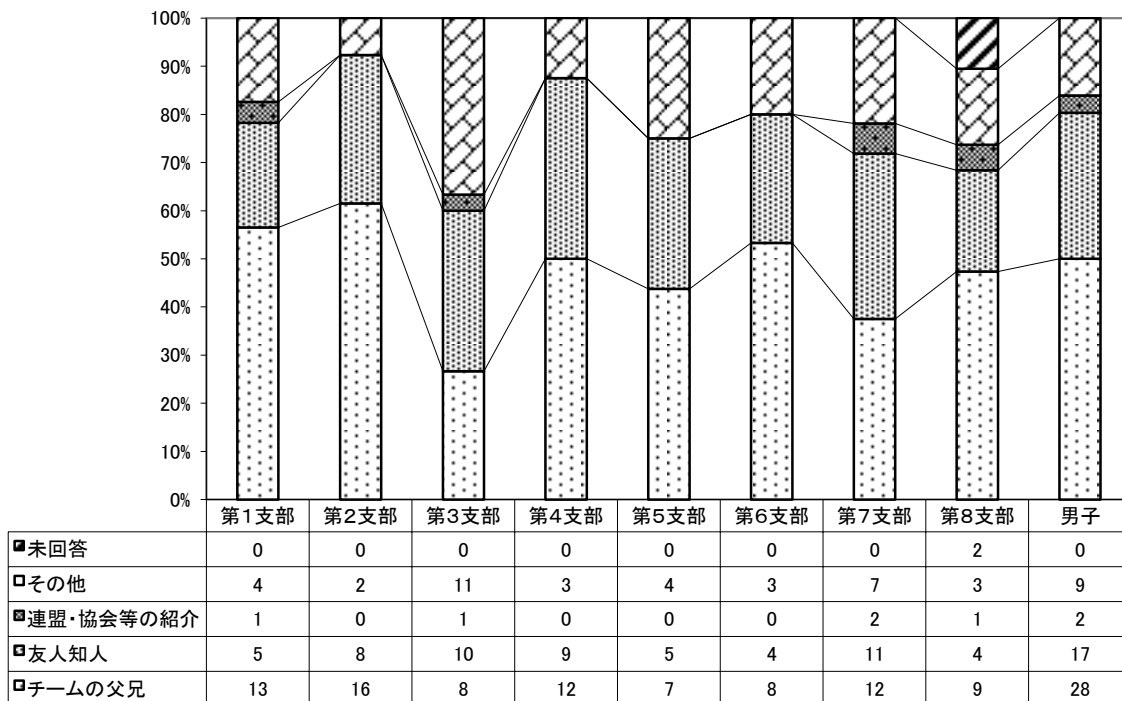
男子チーム指導者人数



②指導者（スタッフ）の内、日体協の資格を持っている指導者の人数を教えてください。



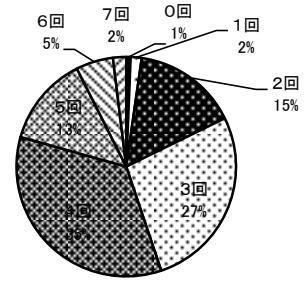
③チームスタッフの確保の方法はどのようにしていますか？（複数回答）



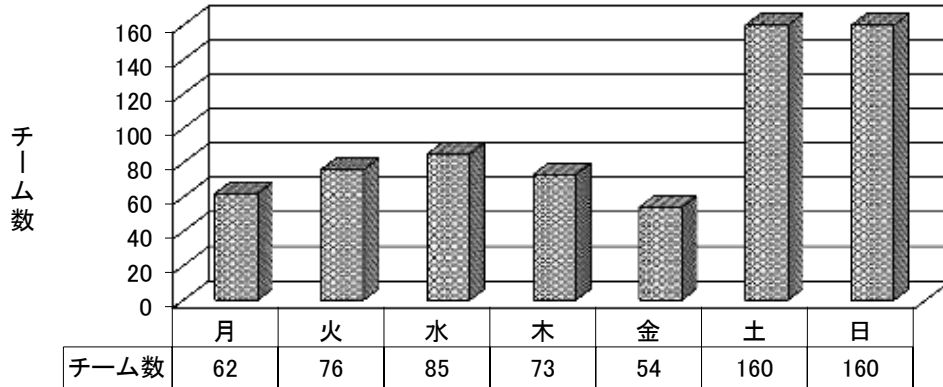
4. 練習

① 1週間の練習回数

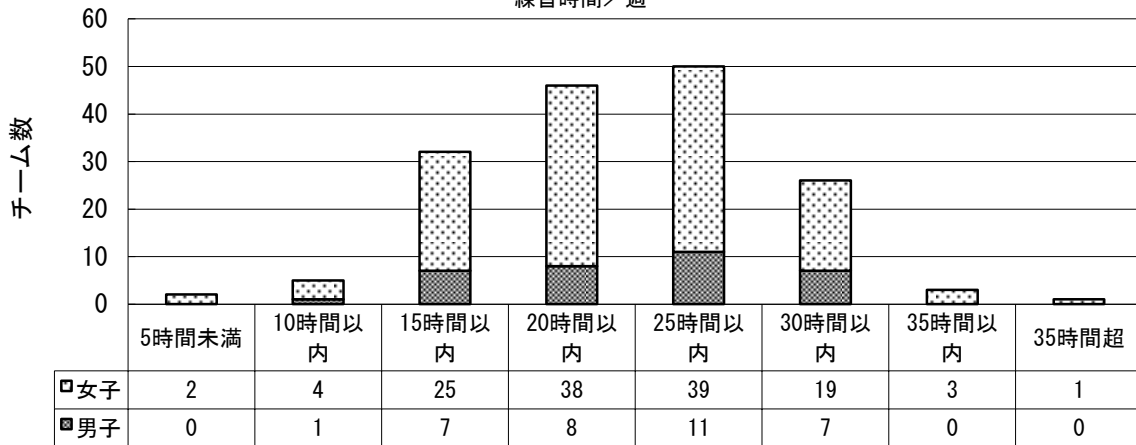
支部	0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	平日平均(H)
第1支部	0	0	6	9	3	1	0	0	2.56
第2支部	0	1	1	3	4	4	4	1	2.22
第3支部	0	0	5	5	5	4	2	1	2.36
第4支部	0	1	0	6	9	1	0	0	2.46
第5支部	0	0	5	2	4	1	0	0	2.24
第6支部	0	0	1	3	9	1	0	0	2.21
第7支部	0	0	3	5	7	2	1	0	2.27
第8支部	1	0	1	5	6	3	0	1	2.75
女子	1	2	22	38	47	17	7	3	2.38
男子	0	1	4	8	13	7	3	0	2.31
合計	2	5	48	84	107	41	17	6	
構成比	1%	2%	15%	27%	35%	13%	5%	2%	



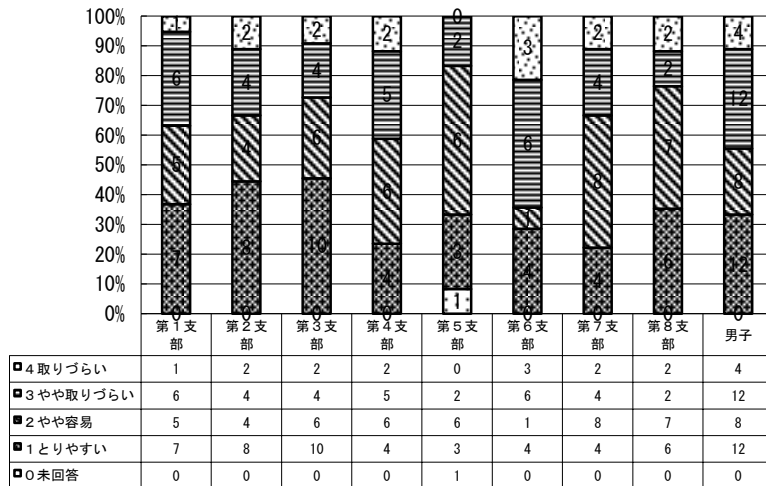
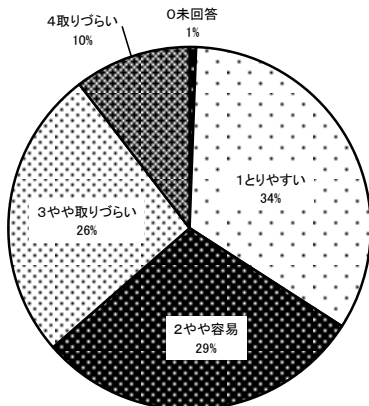
練習曜日別チーム数



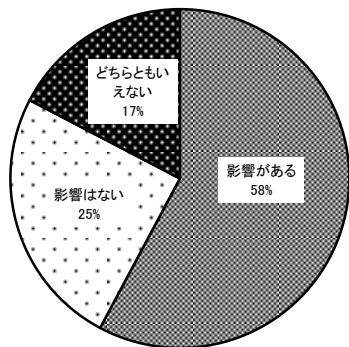
練習時間/週



② 練習場所確保状況



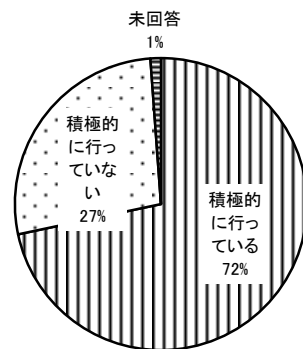
③土曜日の学校授業



5. 選手の勧誘方法

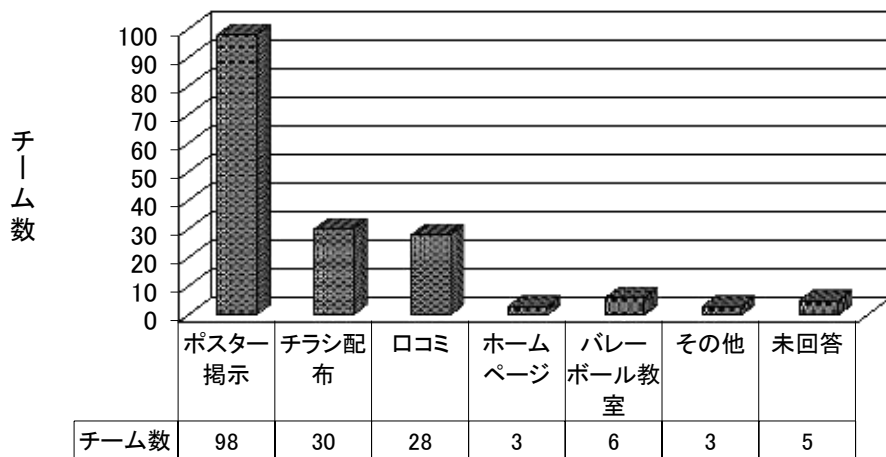
①選手の勧誘は積極的に行ってますか。

支部	積極的に行っている	積極的に行っていない	未回答
第1支部	12	7	0
第2支部	13	4	1
第3支部	14	7	1
第4支部	13	4	0
第5支部	11	1	0
第6支部	8	6	0
第7支部	13	5	0
第8支部	12	5	0
女子	96	39	2
男子	28	8	0
合計	124	47	2



②主な勧誘方法を教えてください（複数回答）。

支部	ポスター掲示	チラシ配布	口コミ	ホームページ	バレーボール教室	その他	未回答
第1支部	10	0	5	1	0	0	3
第2支部	10	1	6	0	1	0	0
第3支部	11	6	4	0	0	1	0
第4支部	14	0	0	0	2	0	1
第5支部	6	4	2	0	0	0	0
第6支部	6	5	1	0	1	1	0
第7支部	13	1	3	1	0	0	0
第8支部	8	5	2	0	0	1	1
女子	78	22	23	2	4	3	5
男子	20	8	5	1	2	0	0
合計	98	30	28	3	6	3	5

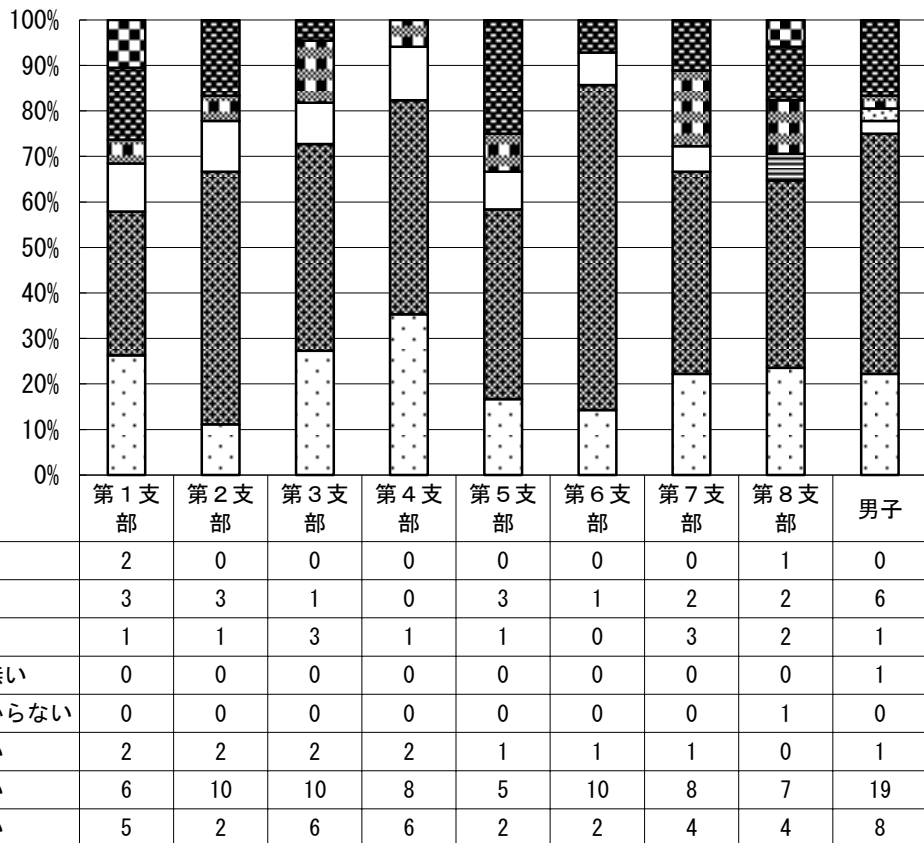
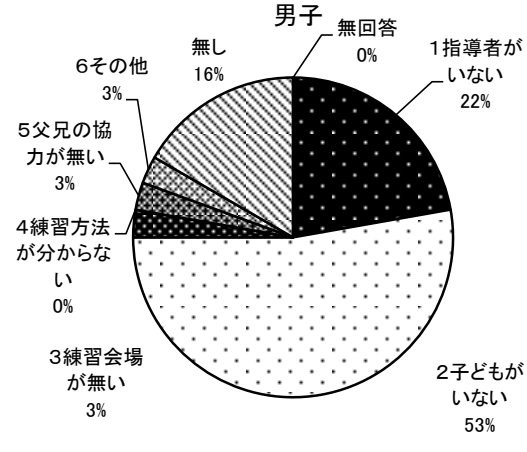
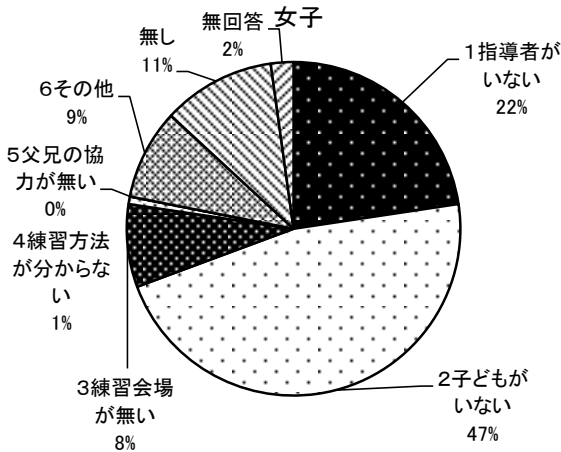




6. チーム運営上の問題点

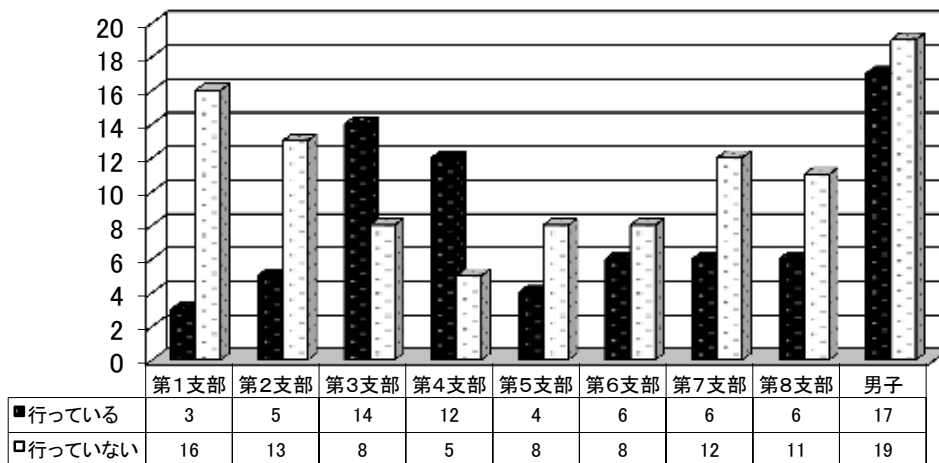
①現在、チーム運営上で苦慮していることがありますか。

支部	指導者が いない	子どもが いない	練習会場が 無い	練習方法が 分からない	父兄の協力が 無い	その他	無し	無回答
第1支部	5	6	2	0	0	1	3	2
第2支部	2	10	2	0	0	1	3	0
第3支部	6	10	2	0	0	3	1	0
第4支部	6	8	2	0	0	1	0	0
第5支部	2	5	1	0	0	1	3	0
第6支部	2	10	1	0	0	0	1	0
第7支部	4	8	1	0	0	3	2	0
第8支部	4	7	0	1	0	2	2	1
女子	31	64	11	1	0	12	15	3
男子	8	19	1	0	1	1	6	0



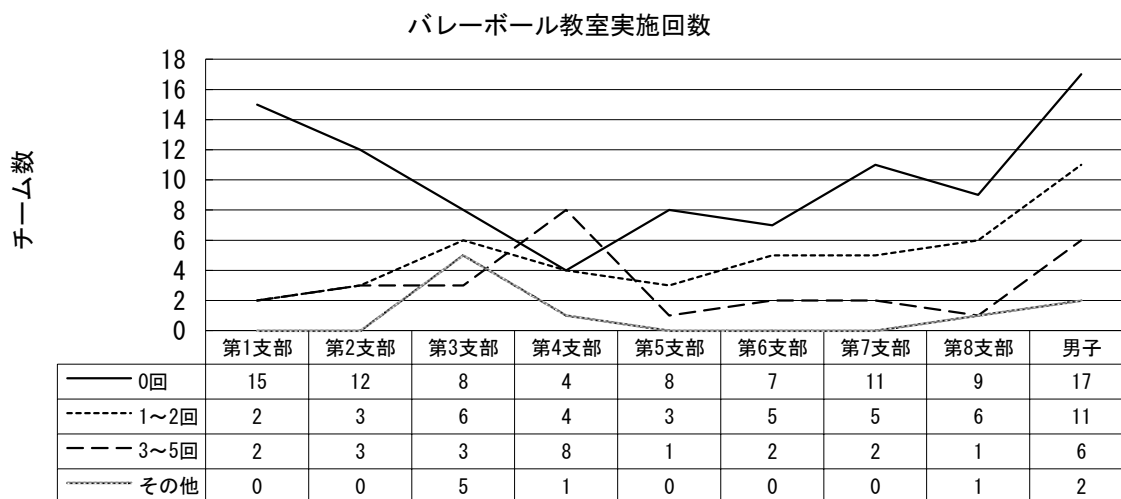
7. バレーボール教室

①チーム主催のバレーボール教室を行っていますか。



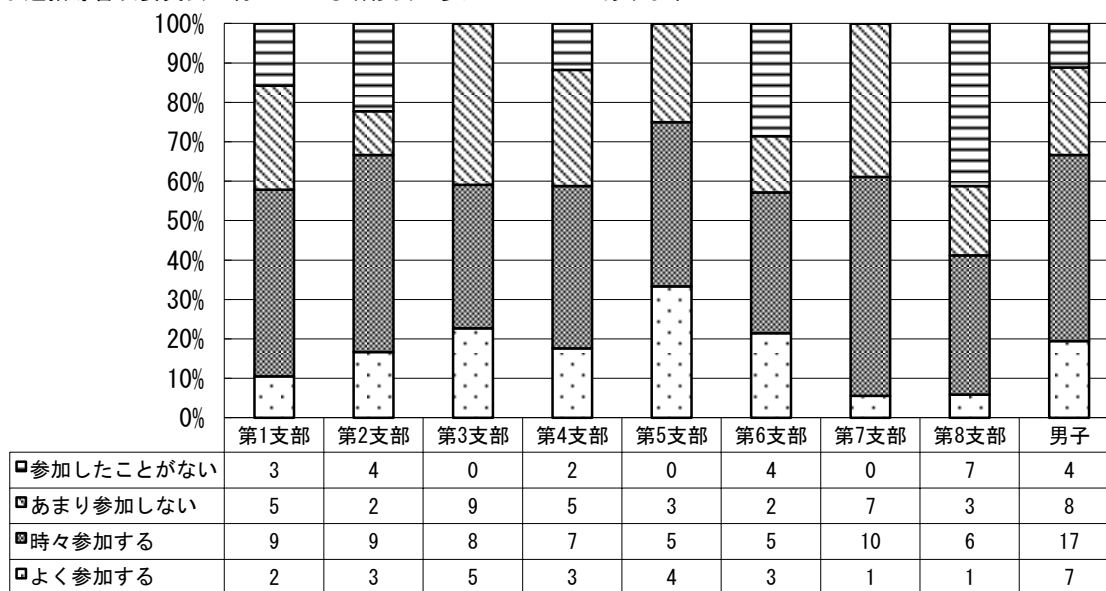
女子チームは、第3支部、第4支部以外はバレーボール教室を行っていないチームが多い  
男子チームは、ほぼ半数がバレーボール教室を行っている

②1年間に何回行っていますか。



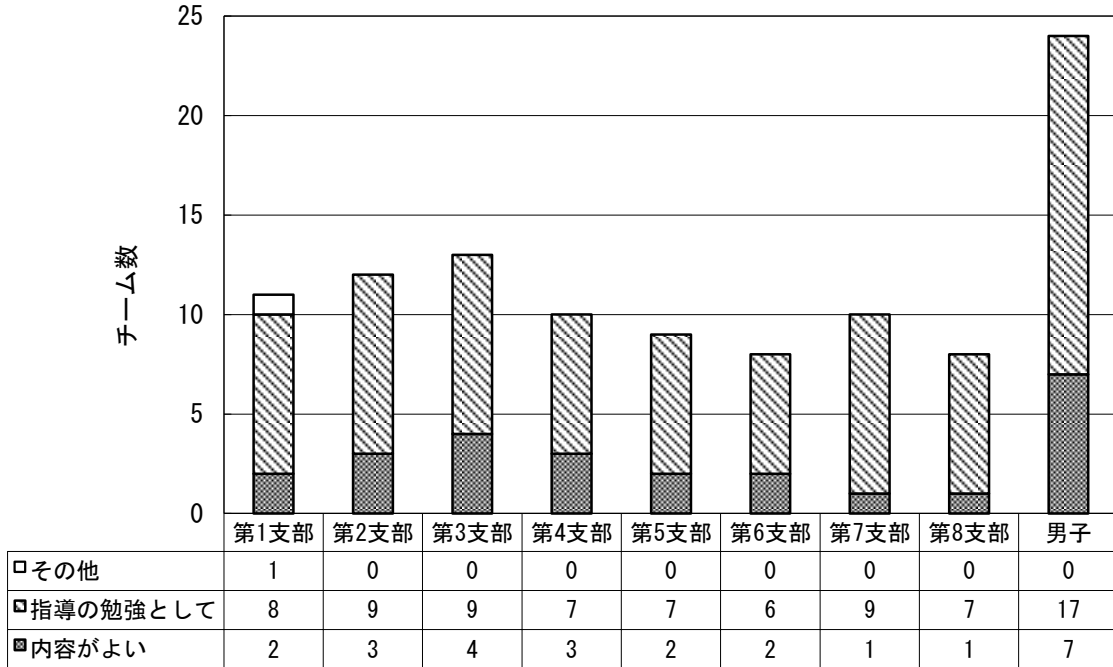
8. 指導者研修会

①都小連指導普及委員会で行っている研修会に参加したことはありますか？



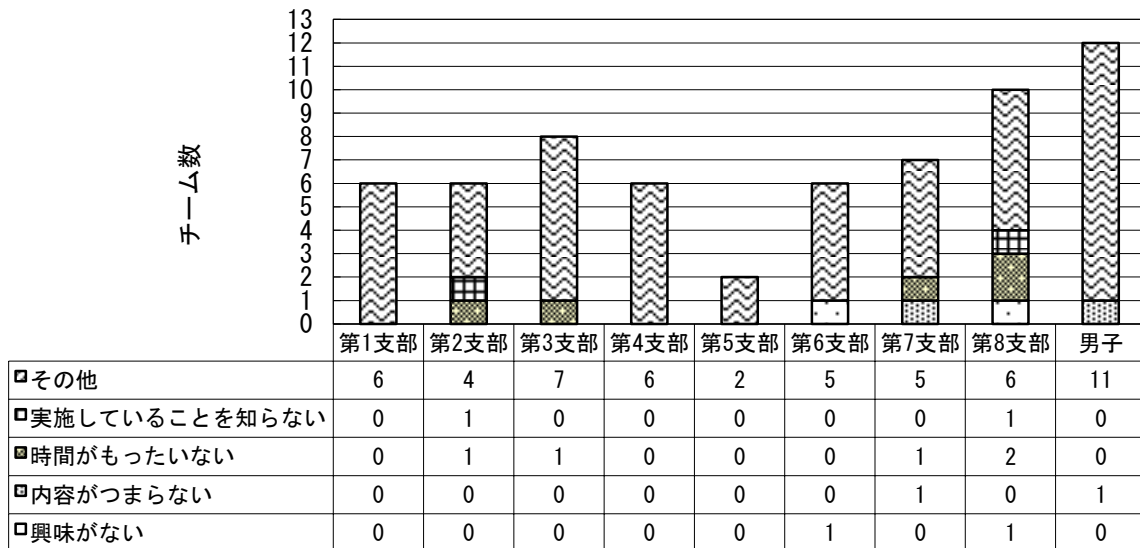
約9割弱の指導者が参加したことがある

②参加の理由はなんですか？（複数選択）



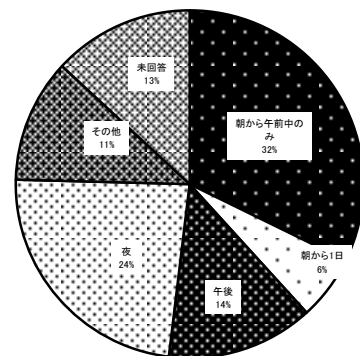
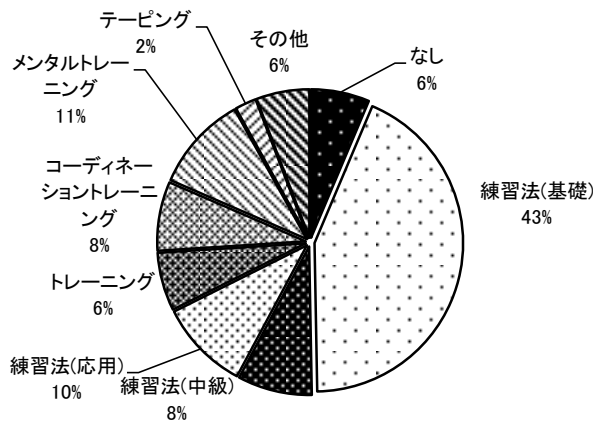
③あまり参加しない理由はなんですか？（複数選択）

指導者研修会不参加理由



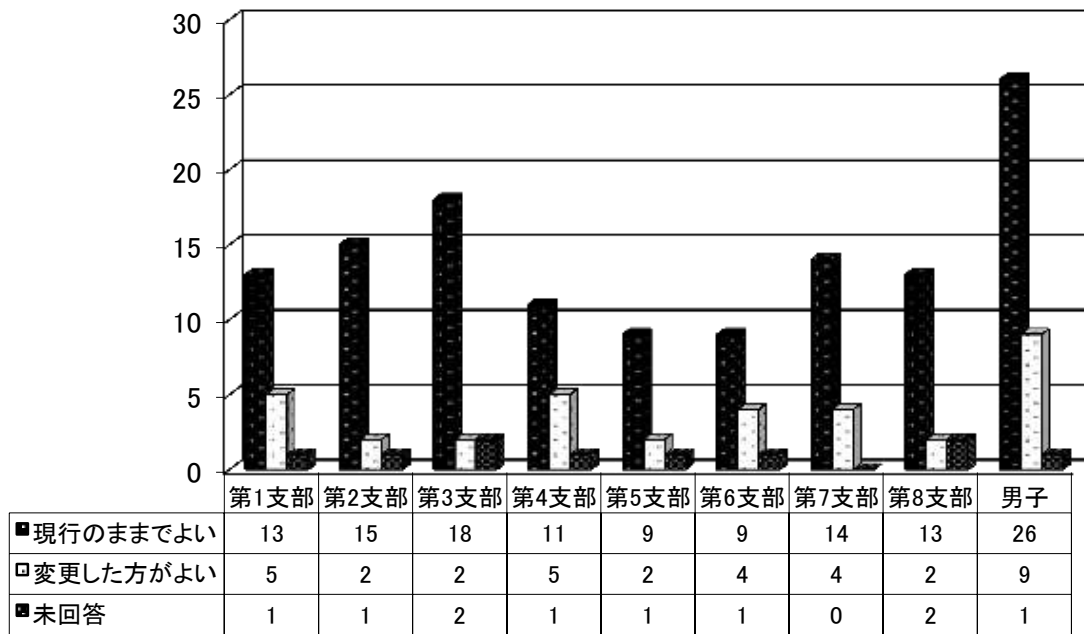
④どのような研修会を実施してほしいと思いますか？（複数選択）

⑤都合のよい研修会の時間を教えてください



9. 都小連の活動について

①都小連が現在行っている大会（競技）方法についてどう思いますか？  
また、変更を希望する場合は、理由・意見をお聞かせ下さい。



約7割強の指導者が現行のままでよいと回答しています。

②ソフトバレーボールについて意見をお聞かせ下さい。

別紙自由意見欄参照



- 市教育委員会の協力により継続的に利用できている。（ただし、学校行事が予定される場合は、学校行事優先）
- 市内スポーツ団体と話し合い1回4時間限度
- 指導者の勤務先のため
- 週末は一般団体との調整が必要。
- 小学生クラブチームが優先される。
- 他に使う団体が比較的少ないから。
- 他のスポーツ団体（大人）が優先される（歴史が古い）
- 他のスポーツ団体が使用する前の時間帯を借りている。
- 他のスポーツ団体が優先される。
- 他のスポーツ団体との重複
- 他のチームに比べ、比較的確保できているが、土日の練習会場が他の団体との調整で流動的。（年々確保が難しい状況である。）
- 他団体との交替が多く毎週に固定できない。1日練習ができない
- 体育館の使用がコミュニティー委員会に委託され、使用するのにコミュニティー委員会に団体登録し、公開抽選のため平日の火木は確保しやすいが、土だけでなく、それ以外の練習日の確保が難しい
- 地域の行事や他のスポーツ団体
- 地域総合型スポーツに団体加盟しているので、練習時間は確保。
- 通常の開放団体との抽選になる為。
- 土日祝日に関しては優先的に確保できるので「1」ですが、平日に関しては「4」です。体育館の登録団体数が多いためほとんど確保できない状態です。
- 土曜授業や学校の行事が増えている。
- 土曜日は学校授業（行事）と重なり、とれない場合が多い。
- 同校生徒主体だから設立以来、同じ会場を使用し続けているから
- 入学式・卒業式他学校行事により、確保できない時がある
- 年間で確保できるが、確保した日以外は基本的に使用できない。
- 年間で決まっている曜日・時間は確保できるが、練習試合や公式試合等で1日使用したい場合、他団体との調整がほぼ不可能。また練習場所が1箇所なので、学校行事等で長期間体育館の使用ができない場合の練習場所がない。また、駐車場スペースが狭いため、他チームを招待する場合の駐車場確保が困難（他団体との調整が大変）である。
- 廃校のため、一般の大人の団体が多く、平日夜間・土日は取りづらいため。また、1回の使用が最長4時間と決められているため、土日の一日練習ができません。
- 廃校の為行事がない
- 比較的優先される
- 副校長が異常に厳しい。
- 複数のスポーツ団体が利用しているため
- 毎年、開放団体代表者及び学校長を交え使用する体育館の管理方法、曜日、時間帯の振り分けを話し合う機会がある。長年継続使用の場合は例外と成る為。
- 練習日優先で祭日でも大丈夫（学校行事以外）

#### 4-④土曜授業の影響に対する理由。

- 練習が出来ない。
- 練習に全員が集まらない
- 練習や試合ができない
- 練習や練習試合、公式戦の予定が組めない。
- 練習時間の不足・試合が出来ない。
- 練習時間や体育館の確保が難しくなる。
- 練習場所確保が今以上に難しくなる
- 7校から集まっている為に、1ヶ月に何日も子供がそろわない日がある。
- 複数校から子供が来ているので土曜日に何かしら行事があり、全員がそろわない。（特に今の時期は学芸会や音楽会などあるので）また都大会が土曜日にあると学校を休まなくてはならない。
- レギュラーの学校が分散していると、チーム練習が出来ない
- お互いの話し合いで、譲り合っている。
- 土曜日に学校公開・行事があるが他の地域と比較すると少ない
- まだ授業は始っていないが公開授業が行われる事も多い。
- まだ土曜授業が行われていない。行われていても、午後練習の形を取れるため、自チームとしてはあまり影響はでていない。しかし、大会では他のチームが授業があるため、午後大会などの影響はある。
- もともと土曜日は活動していないから。
- スタッフサイドの条件で、土日にしか練習できないため、また、体育館を使えないため
- 学校によって土曜事業がバラバラなので、調整しにくく、試合ができないことが発生している。
- 学校が午前中で終わる場合は、午後からの練習のため支障がなかったり、開始時間をずらす事で使用できる場合があるため
- 学校の協力があり、確保しやすい。
- 学校公開が多すぎる。また来年度から品川区は、第一・第三土曜日が学校になります。
- 学校公開が土曜日に行われることが増えてきました。以前に都大会と学校公開日が重なってしまい指導者と数名の児童が都大会に参加できないことがありました。
- 学校行事で使えない日がある
- 基本的に土曜日は、練習がないので影響はないが、試合日程が組めない。
- 現在のところ、あまり影響はありません
- 午前⇒午後に変更などで対応している
- 今のところ大田区は土曜授業を確定させていませんが、補修授業を土曜日実施しており多少影響あります。

## 平成23年度指導普及アンケート結果

- 今のところ土曜日授業がないので影響がありませんが、来年度から少し土曜日授業により影響が出そうです。
- 今までも土曜日は夜しか使用できていないので、影響ありません。
- 指導者が教員なので指導に来れない
- 体育館の確保ができない。練習にメンバーがそろわない。大会は考慮されている。
- 登校日の場合は、午後からの練習が可能
- 都大会開催日程と学校公開日が重なる日が多く、選手の半数以上がいないこともあり、困っている。
- 部員数増につなげていない
- 複数校で構成されているのでチーム作りに影響でる。
- 未だ実施されておらず実態がわからないから
- 来年度4月より第1、第3土曜日に授業を行う
- 例にあるとおり、土曜日に授業や学校公開などがあり、練習や試合を組むことが難しくなっている。
- 練習日にあたらない
- 土曜日に練習がないので影響はない。
- 土曜日は練習日ではないから

### 5-②選手の勧誘方法で特に工夫していること、ポイント。

- 1 区の体育館の掲示板に貼らせてもらっている。(残念ながら効果なし)
- 2 P T Aのバレー大会会場でチラシ配り
- 3 父母にP T Aバレー経験者が多いので自チームの他の親に勧誘をお願いしている。(現部員の半分)
- 4 何人かはホームページで問い合わせがあり入部した。
- P T Aバレーをしている、父母に選手勧誘をお願いしている。
- 「アフタメーション」と「マネジメント」により、チームの潜在意識を部員増加傾向に変えることができた。
- 1. 小学校、付近のスポーツ用品店などに掲示 4. ホームページ開設
- 1～3試合結果を学校に報告して、朝会等で表彰の報告をして頂く。6ソフトバレー大会・バレー教室に積極的に参加して、低学年から、試合の経験をさせる。
- 1区の体育館の掲示板に貼らせてもらっている。(残念ながら効果なし) 2 P T Aのバレー大会会場でチラシ配り 3 父母にP T Aバレー経験者が多いので自チームの他の親に勧誘をお願いしている。(現部員の半分) 4 何人かはホームページで問い合わせがあり入部した。
- 6: 校内にカップ&表彰状を陳列するケースを設置した。
- いろいろやってはいるが集まらない。人口の減少は大きく影響している。
- おたのしみ会(バーベキュー大会)
- チームの写真を貼ってポスターを作り学校や商店に貼ってもらう。チラシを学校で配ってもらう。保護者からの紹介。バレーボール教室も半年に1回程度ですがやっています。
- チラシ配布より口コミのほうが効果的。
- バレーボールの行事解放
- バレーボール教室と子供たちの勧誘のみ。
- バレーボール教室の案内を全学年および最寄の学校に配っています。
- バレー教室のチラシを新聞折込で3000枚ほど入れたことがあるが、教室に参加した子は一人であった。
- ポスター、チラシはもとより、選手個々の勧誘、及び体験バレーボール教室の開催も行っています。さらに町会行事等にも参加しています。
- ポスター。父母によるバレーボールについてくる。
- ポスター掲示の場合で言うと、子供だけで見たときに、なかなか電話番号やアドレスを覚えたり、書きとめたりできないと思うので、ポスターに連絡先と募集内容が書いてある名刺大のカードをつり下げておき、子供でも自由に持ち帰れるようにしています。
- 学芸会や展覧会前の時期の校内ポスター、チラシ配布。メンバーの同級生への勧誘および練習体験の実施、年4回のおやすポでのチームお手伝いによるソフトバレーボールの体験実施。
- 学校に直接バレーボール教室のチラシを配布してもらう
- 基本的にはチラシ配布によるバレーボール教室の実施により周知している。地域P T Aのバレーボール大会でのチラシ配布なども実施。
- 教室はやっても入らなく、家に帰ってから又体育館は来ない。指導者が知り合いなど声をかける
- 近所のスーパー等に張ってもらっている
- 口コミが一番だと思います。保護者(特に母親)との関係を良好に保ち、コミュニケーションをはかるように心がけています。(プチ接待も…)チーム設立時は燃えていたので、一部の保護者とぶつかることもあり、その小学校からは一人も来なくなりました。(現在も…)そのことを反省し今では余程の事が無い限り、大人しくしています。偉そうなことを言っても子供が集まらなければしょうがないですからね…
- 子供にバレーボールを続けさせたいので、親が子供の勧誘を積極的におこなっている。
- 子供に友人を誘わせる
- 市内の大会であるPTA大会にて、試合前の時間を頂きチーム紹介、募集告知、チラシ配りをさせていただいている
- 市立体育館1年21回掲示、その他各学校に掲示
- 主な勧誘方法は、ホームページ中心ですが、ポスター掲示、チラシ配布、口コミ、バレーボール教室なども随時行っています。
- 出張バレーボール大会を計画中。
- 卒業生の子どもの入部が3組、4人になりました。
- 地域小学校PTAバレーボールチームの練習へ積極的に参加
- 地域総合型スポーツのイベント時にチラシを配布。父兄の口コミ
- 町の広報に掲載してもらっている
- 土曜日に学校で寺子屋に参加し子どもたちにアピール
- 年2回程度バレーボール教室を開催すると共に選手の姉妹や友達を勧誘し、チームの選手を増やしている。また当チームはバレーボールだけではなく、体カトレーニングなどにも力を入れており、運動会、マラソン大会などでもリレーの選手、上位入賞者を排出しているのも一つのアピールになっている。

## 平成23年度指導普及アンケート結果

- 年に一度、同じ小学校のPTAバレーチームと合同でバレーボール教室を実施している。メインはPTAバレーボールチームの部員勧誘だが、参加した大人が連れてくる子供達をターゲットに半面で子供用の教室を行っている。もちろん子供だけでの参加も可能です。
- 年間2回、地域のフリーマーケットに出店し、チームのチラシを配布している。

### 6. チーム運営上の問題点 自由欄

- スポーツ教室を母体として活動しているが、学校の立て直し等もあり、学校長の理解が得られず、来年度はバレークラブは廃部になります。そのため、今年度は子供の募集も禁止されており、口コミで入部してくる子供がいるのみです。
- スポーツ全般やる子が少ない。学校が協力的でない
- 運営で戦っています！チーム運営は大変！ただバレーを教えただけなのに、ん～・・・これは愚痴か？
- 学校や地域、他チームとの連携に苦慮することがある。
- 学生コーチ主体なので短期で指導者が変わり、長期的に指導を見てくれる指導者がいない。指導者が変わる＝指導方針が変わる場合があり、チーム代表や保護者との調整が大変なこともあった。また、最近の子供は複数の習い事があり忙しくしているため、部員確保が大変である。男子は野球・サッカーと選択肢があるため特に部員確保が難しい。4-③で答えた通り、試合等の予定外の練習場所確保が難しい。
- 協力してくれる親に負担をかけると大変となってしまい、無理が言えない。指導の上でもやはり親との関係が大きい
- 子供の健康を考え、練習時間を夕方にしていないため、その時間に指導者がいけないことが多いこと。
- 子供の数が少ない。練習会場の確保に苦労する。特に日曜日。
- 指導者、運営者としての力不足
- 指導者がいないため、父母に頼んでの練習が多く、思うように練習ができていない。
- 指導者がボランティアでやっているため、仕事上の関係で、常時練習に入れる事が少ない。
- 指導者の年齢が上がり、仕事等との調整が難しく、部員募集・父兄対応・地域との連携等継続的クラブ運営（マネージメント）に時間がとれない。
- 指導者を増やしたい。新チームの選手がギリギリのため増やしたい。一日練習場所を確保して、練習試合を増やしたい。
- 親同士のいさかい、子育てについての無理解などが発生している。また、子ども同士のいじめが発生することがある。
- 働いている保護者が多く、16:30からのお当番に参加しにくい。また、兄弟がいてもお当番やチームのお世話係には一回おこなえば良いと思っている。
- 年々、受験をする子どもが多くなり、塾などで十分な練習が出来ませんが、バレーが好きであるならば、週1でも続けさせたり、6年で休部させたりして、参加出来る試合に出場させております。
- 父兄の協力が無いわけではないが、少人数のため負担する事が多く、当番などをどう回していくのか苦心している
- 父兄の協力はあまり期待していないので気にはならないが、指導者やスタッフを増やして役割分担を行いたい適任者が見つからない。
- 風評被害により、チームの悪い噂が流れる。

### 7-②バレーボール教室の回数及び状況

- 3チーム合同での開催は有ります。
- 4月と11月に行っている
- 5-7回
- すまいるスクールと連携している。
- 以外に集まりますし、楽しかったと言って帰りますが、入部率は低いです。（一割程度）
- 今年夏より毎週月曜日、平井西小学校他の学校は年に2回くらい
- 今年初めて行った
- 昨年までの3年間ほど、1年に一度、地域のバレーボール教室の講師を請け負っていました
- 市内学校の中で行っているソフトバレーなど参加
- 主にソフトバレーボールを用いて3・4年生を中心に募集
- 親子バレー大会、先生との交流戦
- 水曜日の練習は大会前以外はバレー教室にしているが、参加者はここ1、2年くらいいない。
- 体協の計画から連盟と通じて要請があった時のみバレーボール教室より練習を優先している
- 年間約10回程度。学校の土曜チャレンジ講座に組み込んでもらっている。（学校行事に組み込まれています）
- 毎回の練習はすべて「バレーボール教室」という意識をチーム全員が持っている。新入部員が来た時の練習メニューを子どもたちも理解している。
- 毎週月・土を体験会に当てている

### 8-④指導者研修会においてどんな研修会を希望するか。また、方法に対する意見。

- チーム運営について、例えば活動費、遠征時の交通費、その他細かいことだが指導者同士で意見交換できる場があると嬉しい。（練習試合などでは情報交換するが）
- コーディネーショントレーニングは非常に参考になる
- チームマネジメント・ビジョン策定・スカウティング・アナリストの使っているソフトについて・ルータイス氏の考え方について
- トレーニング系については日々進歩している中で現在も過去のトレーニングに捕らわれて、選手の故障が多くなっているチームも見受けられる。
- ボールを触る前の有効的な準備体操等
- 技術指導ばかりでなく指導者としてどうあるべきかなど、人間学に通じる講習
- 研修会への往復のことを考えると、支部ごと開催するようなことも考えるべきだと思う。
- 今の子供達に一番わかりやすく指導する方法、言い方等を教えていただきたい。
- 子供達との接し方や伝え方



- 指導者として今まで良かったのは、杉山さんの栄養学。指導法は、自分のチームなりによるので難しいのでは。サッカーの・・・は、運動ではあるがかさねるのがむずかしい。
- 指導者の経験年数やキャリアによって要望は様々、幅広く内容を取り上げ、指導者自身が選択して受講すればよいと思う
- 試合会場では、ストレッチする時間や場所が少なく、すぐにパス練習になってしまうので、短い時間で必ず必要な方法及び子供参加型の方法ではいかがでしょうか？
- 先日のテーピング講座は良かった
- 選手個々の体力も考え、適切で怪我をしない為の練習及び処置方法
- 他のチームの練習方法や、コーディネーショントレーニングについては非常に興味があります。
- 練習方法については、相手が小学生、また学年により体格も違ってくるため、創部以来悩み続け試行錯誤しながらメニューを作っています。研修会については少しでも勉強になればと参加しましたが、講師は立派な先生が多くお客様のレベルも高すぎて、うちでは難しいと判断し足が遠のきました。もし可能であれば、短い練習時間でもコンスタント（隔年）に都大会に出ているチーム等、トップクラスでないと言ったら失礼になりますが、そんなチームの練習方法も見たいという気がします。

#### 8-⑤指導者研修会における開催時間。

- 1日ばかりだと大変なので、午前か午後、どちらか半日だと助かります。
- 一日開催で、お昼時に講師との質疑応答や雑談を行うパターンが好きです。
- 午後の練習に間に合う
- 午前または午後で3時間程度
- 仕事の都合上、一日より半日がよいです。
- 子供が参加できる日にち
- 指導者が複数いればいつでも参加したい。
- 小学校の体育館が使用できない。11月・3月にお願いしたいです。
- 上記のように試合等がない時期に企画して欲しい。
- 短い時間であれば夜がベスト。だが年に1度くらいは1日講習会を開催してほしい
- 昼間は練習があるため。
- 土曜の夜
- 土曜日の午後、夜ならOK。日曜日は練習試合などでつぶれます。
- 土曜日の午前中
- 内容による。（実技を伴うものは昼間、座学は夜が良い。）
- 日時的に調整できる時とあれば参加したい
- 日曜日、大会を実施している会場で
- 日曜日に実施してほしい
- 日曜日の朝から午前中なら、ありがたいです。
- 平日の夜なら参加し易い。
- 夜間であれば時間が取れやすい。
- 練習日以外

#### 9-①都小連活動の大会方法等に対する自由意見。

- U-10の開催時期が良くない。会場校だと大変。涼しい時期の方が良い。
- 大会日程 土曜日を外してほしい。■審判から、Vリーグに近付けたいという話を聞くと、ハンドリングだけ近づけようとするのが非常におかしい。
- 1回戦で終わりにするのは、参加費6,000円も払っているのに
- 3大会のうち、東京新聞杯位は全都予選を行ってはどうか。
- U-10の開催時期。夏場は大変
- もう少し試合回数を増やして欲しい（トーナメントでなく3ないし4チームリーグ）
- やはり都大会は大きい体育館でやってほしい。子供の目標が高くなる。
- アンダーテンは良い試みだと思います。
- シードは4つで良い
- ファミリーマートカップ、東京新聞杯などの前大会ベスト8地区の第2シードなど今まではベスト4までの特典しかなかったものが、ベスト8にはいることで次回大会に活かされることは良かったと思う。（支部全体での盛り上げができる）
- ミカサのシード権大会をミカサ杯に組み入れた表彰をして欲しい。
- 夏季大会や交流大会を開催するのであれば、都大会として出場チームを増やし開催するほうが良いと思う。
- 交通の便の良い都心で大会を行って欲しい。昨年の墨田区など
- 試合はなるべく日曜日に開催して欲しい。
- 弱小チームのため、区内から出る機会がないので、他区との交流も兼ねての大会があったら良いと思います。
- 出来れば都大会は日曜日開催の方がよい。
- 節電で時間が限られるので試合数を考える必要がある。
- 選手の移籍に関してきちんとルールを作成してほしい。
- 全国大会を頂点にする考え方をやめにしてほしい。
- 体育館が取れない状況はわかりませんが、会費6000円を払い小学校の体育館はどうか？
- 登録していても選手が少ないチームは何も参加できません。
- 都大会の規模が大きすぎる。会場にばらつきが出て不満が出る。男女別々の大会にして、男子の普及・振興を図り、男子の競技人口の増大を目指す。男子の都大会出場チームを増やす。会場、日程は男女別でも良いのではないか。女子は各支部代表を4チーム位にして、権威を持たせる事も大切。夏季大会、交流大会の充実を検討したい。
- 都大会の出場枠を増やしたらどうか。夏季大会・交流大会の枠、日程を都大会にプラスする事で対応可能ではないか。
- 都大会は小中学校を使用しない。交流大会もそれなりの会場でやってほしい。

- 都大会は大きな体育館で開催してほしい
- 裏シードは必要ではないと思う。

### 9-②都小連における ソフトバレーの 自由意見。

- 1～3年生の低学年には、本当に良いと思うが、練習する時間と場所を作るのに厳しい
- 3年生以下及び初心者は風船バレー、ソフトバレーのゲームでボールをつなぐ楽しさ、面白さを体得させている。
- 都大会、支部大会につながる予選期間中をはずした日程だと参加しやすいと思う。
- 3～4年生の初心者には、運動量も確保でき、楽しめるものだと思います。
- いろいろなスポーツを体験できるので良いと思うし、低学年などにはやわらかいボールのため恐怖心などもあまりなく楽しく参加できるのではないかとと思う。
- これからも、どんどん続けていただきたいです。
- これまで、一度も参加していませんので、申し訳なく思っています。
- なかなか出場出来なくてスイマセン。前向きに出場を考えます。
- ゲームとしては非常に面白いし老若男女問わずに楽しめると思いますが、ソフトバレーボールと通常のバレーボールと一緒に児童に練習させるのは、非常に困難です。
- ソフトバレーはアンダー9に特化した大会を開催したら良いと思います。
- ソフトバレーはバレーの感覚と違うし、教えている時間もないので全く取り組んでいません。下級生もアンダーテンという大会を始めて頂いているので、ソフトバレーの大会に参加の意思はありません。
- ソフトバレーボールそのものに対しては特に意見はありません。町田市では協会主催で年1回のソフトバレーボール大会がありますが、家族で楽しめるイベントとして盛り上がっています。
- ソフトバレー自体を否定するわけではありませんが低学年への導入としては良いと思われるが、そこから普通のバレーボールに移行を考えたときには難しいと思う。特に小学生はフリーポジションというルールがあり、低学年でもレギュラーとして入ることができ、1日ソフトバレーをさせるのであれば、普通のバレーをやらせたい。
- バレーボールをしているためソフトバレーをする時間がないため向き合えない。
- ボールゲームを経験するのにとってもいいと思います。ネットの高さも低学年用が180cmというのもネット越しのラリーを楽しみやすいのでバレーボール導入者向けにもいいと思います。
- ①小学校5、6年生は体育で必修となったはずなのだが、現場の教師がそれを理解していない。②FC東京さんが熱心にバレーボール教室を開催しているが、その他のチームも小学校に行って出前授業をしてほしい。
- 以前は、低学年にバレーボールの導入編として良いと思っていたが、ここ数年では、高学年でのチーム編成が難しく、低学年(1～3年)でも、レギュラーメンバーとして活動しなくてはいけないので、ソフトバレーをするような時間がない。そして、アンダー10大会を開催して頂いているのでそちらの方が良いと思う。
- 以前大会に参加していたが、ボールがビーチバレーボールのような形になってから、ボールが変化しやすく、試合としてもおもしろみがなくなったので、参加しなくなった。現行のボールを使う以上今後も参加しないと思う。
- 下級生にはバレーボールに興味を持たせるにはいいとおもいます。
- 下級生用で練習中にソフトバレーボールを使用しているが、痛くないので導入しやすい。
- 各チームで学校の先生とコミュニケーションをとり、授業の中で取り上げてもらえるようお願いをする。
- 学校によって授業導入実施がバラバラで、全部の学校で教えてほしい
- 学校側に普及しているのが見えない
- 楽しくて良い。と、思います。
- 基本のパスが、低学年でも容易に出来、楽しめ、バレーを好きになるきっかけとなります。私たちのチームでは、積極的に大会や教室に参加し、低学年にバレーの楽しさを経験させております。
- 気軽にボールを使ってゲームをできるので楽しいです。バレーボールが少し技術不足でも
- 競技というよりレクリエーションという認識です。ボール扱いがワンハンドでできるので、変な癖がつかないかちょっと心配です。
- 参加したことがないが是非下級生を参加させたい
- 参加しない理由！！ 父母のお手伝いが負担になるので
- 参加する機会があまりない
- 子供達は通常のボールの方が好き
- 出来れば定期的(年2回位)に決まった時期に大会を開催していただきたい。
- 初めて夏の大会に参加させて頂きました。バレーボールの導入にはとても親しみやすい競技です。
- 初心者、低学年には、楽しめて良いと思う。ある程度経験ある子には、物足りない所もある
- 初心者にとってボールは手にやさしいし、4人で試合に参加できることは試合体験を気軽にしやすい。、
- 初心者の指導・導入にはよい
- 初心者の導入にはいいと思います。
- 初心者の導入にはよい。
- 初心者の導入には効果があると思う。また、練習中の息抜きやレクリエーションとして使いながらバレーボールが行えるので意味があると思う。
- 初心者大会があったらいいと思う。
- 小さい学年に試合の経験をさせてあげたくて出したい。
- 小学校の授業で積極的に取り上げられるような取り組みを進めて欲しい。
- 申し訳ございませんが、あまり意識しておりません
- 親子チームをメインにした大会を各支部予選、推薦等で都大会の開催を望む。小学生の間は家族中心が一番と思う。
- 全小学校で実施してほしい。
- 大会が多く、ソフトバレーをする時間がない。
- 地域開放では行っているが、チームに指導者がいない。
- 低学年・初心者のバレーボールへの導入には最適。大会数を増やして欲しい。
- 低学年が利用できるのが良い

## 平成23年度指導普及アンケート結果

- 低学年にとってはいいと思いますが、高学年になるとソフトバレーをやりたがらないので、大会などにはなかなか参加することができません。
- 低学年には必要であると思う。
- 低学年にやらせたいと思いますが、指導者がすくないのでそこまで手がまわらない。
- 低学年のバレーボール導入部分においては適しているが、高学年には向いていないと感じる
- 低学年の子供はとて楽しそうにやっているのだから良いと思います。
- 低学年の指導や底辺の拡大にはある程度の効果はあると思うが、競技としての「バレーボール」の技術向上に、つながるかは疑問が残る。レクリエーションとして取り組んだことはあるが、大会に参加したり、練習に組み入れられたりしたことはない
- 低学年の指導時に使うことはあるが、特に重視してはいない。
- 低学年の練習にはとても良いと思いますがある程度のレベルを超えたときの子どもたちには退屈かと思いません。
- 低学年や初心者にとって柔らかいボールから教えられるのでとてもよい。また、試合等があると怖がらずに参加しやすいので大会は続けてほしい。ただ、いつも大会場所が遠いのが難点です。
- 低学年向けに必要なかと思うが、あまり積極的に大会まで行う必要はないと思う。
- 導入していかない。ソフトはバレーボールとは認めていないので。
- 導入は簡単だが、定着させるのは非常に根気が必要であると思う。中途半端な状態で終わらないように注意が必要だと思います。
- 導入時期の練習の1つとして取り入れるようにしている。
- 年に何回か試合等開催されておるかと思いますが、都小連に加盟していないチームへも試合の案内を出しては如何でしょうか。ハレーボールよりは入りやすいと思います。
- 毎年参加しており、子供達も楽しみにしている。
- 未経験者（特に低学年）に対してのチーム勧誘方法として良いと思います。
- 練習時間が少ないチームはソフトバレーをやらせたくてもなかなか厳しい状況です。
- 周知がぎりぎり、計画的な大会実施をなされていないので、アンダー10との日程調整や、バレーボールとボールの計量が違いすぎるという課題もあり、あまり積極的に活用ができない。
- ソフトバレーボールの練習まで指導時間がないので試合に参加していない
- やって見れば面白いと思いますが、現状、皮バレーボールをしている選手達には興味は 無さそうです。低学年を主体に考えての練習会、大会を増やして見ては？
- 興味がない。ソフトバレーと現行のバレーは一致しない。
- 研究・練習の時間が無い。設備品も無い。
- 参加したことがない。細かいルールやバレーボールとのルールの違いを理解できていない。
- 不必要
- あまり興味がありません
- 知らない。
- かなり違うスポーツと思っている。